９月　園だより

2023 年９月１日
ききょう保育園

８ 月前半は台風の北上により不安定な気候が続きました。猛暑日の日数や連続の真夏日の記録も更新し、夏の日本の平均地上気温はこれまで最も高かった 2010 年を上回り、1898 年の統計開始以来、１ 位の高温となる見込みだそうです。保育園では、暑さ指数 28 以上で園庭あそびの中止、31 以上でプールの中止として子どもたちの身体に負担がかからないよう注意を払いつつ、夏のあそびを楽しめるようにしてきました。一日中室内あそびの日が続くこともありましたが、子どもたちは、外でも室内でも次々と楽しいことを見つけて過ごしていました。

OB 川あそび会では、卒園生とその家族と楽しい時間を過ごせたことも夏の思い出になっています。

９ 月は、水、泥あそびをしつつ、涼しい日には散歩も計画していきます。

９月の予定

１ 日（金）	防災引き取り訓練
５ 日（火）	身体測定
6日（水）	プラネタリウム遠足（5 歳児）
９ 日（土）	小学生太鼓教室
12 日（火）	バイオリンコンサート（全園児）
20 日（水）	中学生職場体験～22 日（金）
26日（火）	ツクイ訪問（5 歳児）
	エイサー練習①（保護者有志）
27日（水）	誕生会会食
30 日（土）	ひなぎく懇談会
10月7日（土）	げんき広場（全園児）

9月の予定

防災引き渡し訓練　避難訓練　9月1日（金）

保育園では大きな災害を想定した避難訓練と、避難時における食事提供の訓練を行いました。本日のお迎えは、玄関での引き渡しです。災害時は、混乱を防ぐために事前登録されている方以外には引き渡しができません。

昼食はアルファ米のゆかりご飯や、フルーツ缶でした。災害時に近い形で、3 歳児以上は、アルファ米のセットに付属のプラスチックスプーンで食べるなどの経験をしました。小さい子どもたちはいつもと違うご飯に戸惑っている子も多くいましたが、3 歳児以上の子どもたちは、アルファ米の説明を聞き、納得したのか、普段通りに食べている子が多かったように思います。小さいスプーンで食べづらさもありましたが、最後まで頑張って食べていました。

小さいスプーンで

缶詰開けられるかな？

プラネタリウム遠足（5歳児）　9月6日（水）

玉川学園キャンパス内のプラネタリウム施設「スターレックドーム」に行ってきます。投影の際には、学園の先生がいらして解説をして下さいます。この日は、お弁当ではなく外食をして帰ってくる計画です。どこで食べるかは、お楽しみに。

バイオリンコンサート　9月12日（火）

ききょう保育園の卒園生でプロのバイオリニストである鈴木葉子氏を招いて、バイオリンのコンサートを開催します。身近な環境で本物の音色に触れられる貴重な機会です。毎年お越しいただいていましたが、コロナ流行後数年ぶりの開催ですので、大人たちも楽しみにしています。あじさい広場の親子も参加します。

ひなぎく組懇談会　9月30日（土）

園とご家庭との情報交換をして、お子さんのようすを共有できたらと思います。入園の会以来、2回目の懇談会です。

エイサー練習 ① 9月26日（火） ② 10月4日（水）

場所：あじさい村　時間 18:00-19:00 保育あり

10 月 7 日に予定しているげんき広場のオープニングは、沖縄のエイサーです。父母と職員が踊り、5 歳児も衣装を着てパーランクを叩きながら参加します。練習日（父母のみ）2回と当日は、栗原先生に来ていただき、三線の生演奏と歌声のもと、踊ります。親御さんが踊ると、子どもが喜びますよ。ぜひご参加ください。未経験者も大歓迎です。先生や先輩保護者がやさしく、楽しく、教えてくださいます。18:00 には開始できるよう少し早めにお越しください。よろしくお願いいたします。出欠については今後、父母会から呼びかけがあります。

本番当日の朝は、全体の集合時間より前から衣装の準備などがあります。その際、お子さんをどなたが見ていて下さるか、ご確認ください。

8月の保育園

セミの抜け殻いくつかな？

・・・セミの抜け殻を大量に集めて持ってきた子がいました。いくつあるかな？と、数え始めた子どもたち。幼児の部屋に、数字が振られて、しばらく展示されていました。

プール（3歳児以上）

バターづくり（5歳児）
栄養士の白井とバターづくりを体験しました。生クリームからバターができる工程を楽しみながら知ることができました。

ツクイのお祭り（5歳児）
ツクイさんのお祭りに招待され、利用者さんに荒馬踊りとソーラン節を披露してきました。最後はヨーヨー釣りをさせていただき、大切そうに持ち帰りました。

OB川あそび会 （19日）
6月に5歳児が遊びに行った養沢の川に、小学生とそのきょうだい、父母が集い、川あそびを満喫してきました。大人46名、子ども48名、職員4名、総勢98 名の大所帯でした。成長とともに遊びもダイナミックになり、浮き輪に乗って川の流れに乗りながら、水鉄砲で対決している子もいました。保護者や職員も流れるのを楽しみ…小学生に水鉄砲攻撃を受けるのでした。この定番の流れに対抗すべく、よく飛びそうな水鉄砲を新調して挑んだ職員もいま

す。他にも宝探し、マスつかみなどをしました。捕まえたマスは、はらわたを取って塩焼きにして食べます。割り箸だけで行うマスのはらわた取りでは、大人も子どももやりたい人が挑戦しました。昨年度の感覚を覚えている人も多く、あっという間に処理が終わりました。マスの塩焼きでは中学生のお兄さんが焼き係を手伝ってくれ、どんどん焼きあがりました。身を食べた後、骨をさらに焼いて骨せんべいにして食べる子もいました。卒園してからもこうして集うことができることを嬉しく思いました。

お知らせ

◆ 10月1日（日）「鶴川団地秋祭り」 オープニング太鼓
ききょう保育園として、地域の小学生と太鼓を披露する機会をいただきました。太鼓教室に参加している小学生にはお知らせしましたが、太鼓教室に通っていない小学生や、園児のきょうだい、近隣にお住まいの小学生も参加可能です。
日時：10 月 1 日（日）14:00～　　場所：鶴川団地センター太陽の広場

内容：八丈島太鼓　　練習日 9月27日（水）～29日（金） 17:30-19:00　五丁目集会所

◆ 福祉サービス第三者評価を行います

- 質の高いサービスを事業者が提供するために、保育所などにおいて実施される事業について、公正・中立な第三者機関が専門的、客観的な立場から評価を行う仕組みです。利用者の福祉サービスの選択に資することと、福祉に関するサービスを向上するために、東京都が各福祉施設に義務付けているもので、必ず行なわなければならないものとなっています。回収率が高いほど、より客観的なデータがでます。また、日頃感じていらっしゃる評価を記述していただきますと、私たちの励みになったり、今後の参考になったりします。10 月に保護者のみなさまにアンケートを配布します。Web での回答もできますので、どうぞご協力をお願いいたします。

◆ 10 月 7 日（土）は「げんき広場」です　9:30集合 13:30 終了予定

父母会と相談して、今年度はコロナ禍以前に行っていた時程での開催です。参加者の人数制限もありません。オープニングは父母とききょう組のエイサー、続いて子どもたちの年齢に合わせたあそびを行います。お弁当を挟んで、父母会主催のあそびの時間です。お弁当の準備、どうぞよろしくお願いいたします。

ききょう保育園が行事の見直しを行ったことについて、毎年説明させていただいております。

「運動会」から「げんき広場」へ

ききょう保育園では、30 年前に「運動会」から「げんき広場」に名前も内容も変えました。
当時の運動会では、運動器具などを使った種目や野外劇風のリズム表現などを行っていました。年々もっとよいものにしようと、職員は「見せるため」に必死になって子どもたちを指導し、全員ができるようになるため、叱咤激励をし、毎日が練習の明け暮れになりかねませんでした。楽しくないというサインを表す子どもたちの姿に行事の見直しをする時期が来ていました。また一方、その頃から保育園は、共働きの家庭と共に、地域の子育て家庭も支援をするという役割が加わりました。日常的にも保育園に地域の親子が参加をし、共に育ち合う時代になったのです。

子どもたちにとっての昼間の大きなお家であるききょう保育園では、日々の暮らしを大切にしたいと考えています。子どもたちは、日々、自ら選んで主体的に遊んでいます。「発表する」「見せる」ことを目的に、練習を重ね「非」日常が繰り返される行事ではなく、日常の生活やあそびが感じられるようなものにしようと試行錯誤しながら今日まできています。

「げんき広場」は、0歳児から 5 歳児までの成長ぶりが見え、自分の子どもが集団の中で育つ姿を実感でき、そしてそれを共有、共感し合える行事だと考えています。秋空のもとで親子が一緒に遊んで楽しい、同じ園、地域に暮らす人同士繋がり合っているということを実感できる場にしたいと願っています。

エイサー

げんき広場は、鶴川中央公園の芝生広場で行います。オープニングは父母会企画の「エイサー」です。父母会の企画としてエイサーを取り入れるようになって今年で16 年目です。かつて父母メイン企画として恒例になっていた手作りの「おみこし」が壊れ、さまざまな検討の結果、職員が自主研修して子どもたちとあそびの中で楽しんでいた「エイサー」を父母も一緒に踊ろうということになりました。当時から、民舞教師の栗原先生に本番前2回、1回1時間ですが教えていただいています。時間の関係で、練習に参加できないという方は、当日、手拍子と手振り・大きなかけ声で一緒に参加してください。5 歳児が子ども代表で衣装をまとって踊りに仲間入りします。おみこしからエイサーに変わった当時の父母会で、協力し合って子どもたちの衣装とパーランク（太鼓）を手作りしました。それが今でも引き継がれています。

げんき広場は、ビデオやカメラの画面を通してではなく、お父さん・お母さんも参加する中で我が子と一緒に楽しめる行事にしたいと考えています。ご理解、ご協力をお願いいたします。

尚、当日はインターネット写真販売のはいチーズのカメラマンに撮影依頼をしています。希望者は後日、インターネットにて購入できます。